

令和6年度 飯豊町立いいでの森学園開校に関する説明会 質疑応答集

期 日	会 場
10月10日(木)	わくわくこども園
10月11日(金)	手ノ子小学校
10月18日(金)	第一小学校
10月22日(火)	飯豊中学校
10月23日(水)	添川小学校
10月25日(金)	すくすくこども園
10月29日(火)	第二小学校

※開始時間は、いずれの会場も18時30分から。

各学校・こども園での保護者向け説明会で参加者の方からいただいた質問や意見、それに対する回答を要約して記載します。

質問事項	回答	備 考
2年前の説明会のときも施設一体型でやってもらいたいと要望した。なぜ2年前から施設一体型で検討を進めなかったのか。教職員の配置や施設一体型ができるできないの確認はなぜ2年前にできなかったのか。	当初、手ノ子小、添川小の複式学級の早期解消を図るため、お金をかけずに既存校舎を活用し、義務教育学校に早く移行できる施設分離型を計画しました。教職員の配置についても、しっかり県に要望していくことで対応できるものと思っていました。しかし、子どもの減少が予想以上に進み、学級の児童数が一定数を満たないことで、国のルール上、教職員の配置が要望どおりにいかないとの見解が県から示されました。見通しが甘かったことについて、反省し、お詫びいたします。	わくわくこども園
「こう決まりました」などの報告が多く、途中経過の説明の機会がない。決まった事項を報告されるだけなら町報に載っているの、時間を割いて説明会に行かないという声がある。地域にこまめな説明がないと、自分事と捉える人が少なくなる。もう少し保護者に情報を開示する方法を検討してもらいたい。	義務教育学校の開校については、専門家会議で提言を受け、教育委員会と総合教育会議で議論し決定しました。第二小・手ノ子小・添川小については、これまでも統合の議論がありましたが、第一小校区は、令和4年度になって初めて学校再編の話が出て、戸惑いがあったと思います。急な印象を与えてしまったことをお詫びします。第一小についても子ど	わくわくこども園

	もの減少が進んでおり、町全体で考えなければなりません。今後、ご理解いただけるよう丁寧な説明に努めてまいります。	
施設分離型になるということで兄弟が別の学校に通うことになり不安になっていた。そこに施設一体型の話が出て、よかったと思ったが、どうやってつくるんだろうとか、制服や通学はどうなるのか、と感じた。	制服や通学方法などはこれまで開校準備委員会で検討してことを生かしていき、施設一体型に合わせた形で再度、調査・検討していきます。開校準備委員会だよりや町報の掲載などで、決まったことをお伝えしてきたつもりですが、なかなか伝わっていないことが分かりましたので、情報の発信の仕方についても検討していきます。	わくわくこども園
施設一体型になることと、開校時期が延期になるということは決定事項か。多くの人は早い開校よりもしっかり準備した上での開校を望んでいると思う。	決定事項です。ご意見として承知しました。	わくわくこども園
町長選挙を控えている。町長が変われば、義務教育学校開校は変更になる可能性はあるのか。	新しい町長になり変更になる可能性は否定できませんが、義務教育学校の開校は、教育委員会、総合教育会議、町議会でも議論いただき、決定した教育行政施策でありますので、変更を前提に考えることはありません。	手ノ子小
県へ教職員の配置の要望をしたのはいつか。そしていつ返答があったのか。	令和4年度に施設分離型で義務教育学校開校を目指すことが決定されてから、県へ計画を説明し、相談をしてきました。町の要望する教職員の配置が困難である回答は、今年の6月下旬でした。これまで県から教職員の配置についての見解を示されましたのが、令和6年7月下旬と説明していましたが、6月下旬が正しく、当方の認識の誤りでした。	手ノ子小
6月下旬に返答がきていて、9月議会までそのことが明示されなかった。保護者への説明もなかった。	県から見解を示されてからこれまでの間、町としてどのように対応していくかを検討してきました。その結	手ノ子小

	果として施設一体型での開校を目指すこととしたものです。	
回答が遅かった県に責任はないのか。	県では町の状況を理解していただき、親身になって施設分離型での教職員配置の可能性を検討していただきました。	手ノ子小
9月18日の説明会には参加者が少なかったと聞いている。どのような内容の説明会になるのか、案内文書にきちんと書くべきだったのではないか。	案内文書の不十分さについては、今後、工夫してまいります。	手ノ子小
施設分離型での開校を決めた時点での子どもの数と、この度の施設一体型での開校に計画変更に至ったとする、子どもの数の見込みの差異は何が原因か。	出生数の減少がここまで急速に進むことが予測できませんでした。令和8年度の未就学児(幼児施設の年長・年中・年小園児)の人数は30人以下となり、令和5年度の出生数は24人でした。	手ノ子小
先に手ノ子小だけでも第二小と統合できないか。施設分離型でも施設一体型かはどちらでもよく、問題は、早く複式学級を解消してもらうことである。	保護者の皆さんのお気持ちは十分に理解できますが、この場で、回答できないことをご理解ください。	手ノ子小
いつまでこの状態が続くことになるのか、義務教育学校の開校時期を示してもらわないといけない。教育委員会としてその間、最高学年がいない手ノ子小学校にどんな対応をしてもらえるのか。年内中には方針を示してもらいたい。	開校時期をまだ示せないことにお詫びします。開校時期が決まり次第、すぐにお知らせさせていただきます。また、上級生がいない不安について、教育委員会としてどのように対応するか、しっかり考えてまいります。	手ノ子小
説明を聞く限り、わくわく感が弾む学校とはかけ離れていると感じる。立ち止まることはできないか。数年待てば中学校に入るのではないか。これ以上校舎を増やすことは、次の世代に負担を強いることになる。	今、全町の子どもたちが一つの学校に集まることで、大勢の人数の中の多様な学校行事が可能となり、36人以上の学級ではクラス替えの経験もさせてあげることができます。現中学校校舎にいずれは入ることができるという意見をいただきますが、空き教室を学習室として、習熟度に応じてクラスの児童・生徒を分	手ノ子小

	けて勉強ができるように余裕ある教室の数も学校現場からは求められています。	
このような状況で制服の選定を進めていることに違和感がある。	制服選定に限らず、校章、校歌などいいでの森学園の開校に向けた準備は、これからもしっかり進めてまいります。	手ノ子小
以前に学校統合の検討委員会が設置されたが、その委員長が反対派の人が選出された。町として統合したくないのではないかと感じた。保護者は検討委員会に期待できず、解散した経過がある。	承知しました。	手ノ子小
近々行われる町長選挙の立候補予定者2名の話を知っていると、両者とも義務教育学校の話は白紙にするという話だが、だとするとこの説明会は意味があるのだろうかと思うが。	今説明しているのは、現行の町の施策として進めているものです。新しい町長になって計画が白紙になってしまうかもしれないという可能性は否定しませんが、これは現行の教育委員会、総合教育会議、そして議会でも議決をいただいた計画ですので、町の教育行政の一環としてぶれずに進めていくことが大事だと考えております。	第一小学校
校舎増築予定とのことだが、これは後々使わなくなるのではないか。	いずれ一つの校舎の中に入るのではないか、一つの校舎に入れるようになってからでいいのではないかという意見もいただいておりますが、1～9年生が1学級ずつになったとしても、普通教室が9つしかない中学校では空き教室がないということで、習熟度によってクラスを分けて授業を受けるということができず、「個別最適な学び」の環境とは言えません。ゆとりを持って学習するために増築が必要だと思っております。また、後々校舎に空き教室が生じる場合は学童クラブとして利用することも可能だと考えています。	第一小学校

<p>学校が閉校になった地区というのは人口が減少するということが広く知られているようだが、人口減少に対応するような議論は、義務教育学校の話を進めていく中で検討されているのか。</p> <p>子育て世代を増やすとか、出生数を増やすとかしていかないと、義務教育学校にしたとしても将来の飯豊町の人口が少なくなるんじゃないかと悲しく思っている。</p>	<p>学校がなくなることが地域衰退に結びつかないよう、空き校舎の利活用を検討していかなければいけないと思っております。</p> <p>人口減少につきましては、町全体で対応策を議論しているところでございます。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>いいでの森学園の話が出てから、家庭においても具体的に今後の話をしている状況で、計画が変更されるというのは親をはじめ、一番は子どもが不安を感じている。子どもによっては環境の変化に弱いお子さんもあると思う。子どもたちのフォローをお願いしたい。</p>	<p>急激な環境の変化が生じないように、現在「めざみ学習」で他校の児童と一緒に学ぶ授業などを行っています。</p> <p>自分たちがどこの学校に行くんだろという不安につきましては、早く開校年度を決め、新しい学校に期待を持ってもらえるように、子どもたちの心に配慮しながら進めていきたいと考えております。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>施設一体型となることで、中学生の子たちと幼児施設あがりの子たちが一緒に生活することになるが、授業時間数も異なると思うがどうするのか。</p>	<p>授業形態については、開校準備委員会や専門部会である教育課程部会において先生方に検討していただいています。きちんと固まった時点で説明させていただきます。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>小学校の遊具はどうなるのか。</p>	<p>小学校課程の子どもたちのために新しい学校に遊具を整備しないといけないと考えております。併せて鉄棒も中学校にはないので整備が必要です。その他小学校課程で不足する設備が十分にそろっているか、調査しているところでございます。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>この計画で校舎が増築された場合、行事の際に保護者は車をどこに停めたらいいのか。</p>	<p>中学校の、町道を挟んで東側にある旧グラウンドを駐車場にしたいと考えています。</p>	<p>第一小学校</p>

<p>遊具や駐車場など、更に整備が必要な課題があるとすればまだまだお金がかかる。現2年生が33人で1学年1クラスになるまで待てばいいのではないか。</p>	<p>事業費については、子どもたちの将来の負担にならないように努めながら、整備をさせていただきたいと考えています。</p> <p>全学年が1クラスになるまでは約9年はかかる見通しです。その間、第一小校区は十数名で推移しますが、手ノ子小・添川小についてはすでに各学年とも1桁の人数です。他の校区の児童も、第一小のように多くの人数の中で様々な経験をしてもらえるような環境を早く整えてあげたいと思っています。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>手ノ子小と添川小が第二小に合併するという形でよかったのでは。</p>	<p>これまでも協議を重ねてきましたが、そのように合併という形には至りませんでした。将来を見据えると、第一小もどんどん児童数が減少し、数年後にまた第一小と第二小を統合するかどうかという同じ話が出てまいります。専門家会議においても、将来を見通し、飯豊町で義務教育学校として1つの学校にということで提言がなされたものです。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>今日の説明会は、9月18日に行われた説明会と内容が変わっていない。どういう場なのか。</p>	<p>今日の説明会は、9月18日の町民説明会で話したことと同様の説明を、先月お越しいただけなかった方のためにさせていただきたく開催しました。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>開校準備委員会について、当て職で委員になることになっているが、保護者に選択権はないのか。</p>	<p>開校準備委員会や専門部会については、保護者の代表として、役員の方をお願いしています。会議の場で、保護者の立場からご意見をいただければと思います。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>延期して、施設一体型で開校するというのであれば、校舎増築に付随する施設整備も含めてしっかりとしたもの示してほしい。</p>	<p>駐車場の件、校舎の在り方等、決まったことを随時報告し、いただいた意見をできるだけ汲んで進めてまいりたいと思います。中学校校舎は大規模改修をした箇所には手をかけず、最大限に活用し、増築部分につ</p>	<p>第一小学校</p>

	<p>いては将来を見据えてコンパクトなものになるよう設計を進めているところです。</p>	
<p>財源がない中で校舎増築の話が出てくるということは、財政的な負担を将来に残すということになる。町の財政が立ち行かなくなって財政運営が成り立たなくなる方が不安。もっと飯豊町全体を長く見てほしい。</p>	<p>財源確保のために、飯豊町に負担がかからないよう、国庫補助や町に有利な過疎債などを充てられるよう、財政担当部局とも協議しているところです。財政の健全化を目指しつつも、教育委員会として子どもたちの教育環境の充実を図っていくことが大事だと思っておりますので、早期にこの課題を解決できるよう努力していきます。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>シンプルに、余計なお金がかかったりするよりは、一気に一貫校にしないで、小学校1校、中学校1校にする形でもいいのでは。</p>	<p>小学校を1つにするとしても、第一小、第二小とも教室に入りきれず、改修が必要となります。今の町全体の児童生徒の人数を考えたときに、1～9年生までの1つの学校にするのが町の教育にとって最も良いという判断に至ったところです。</p> <p>また、義務教育学校となれば、先生が小学校課程と中学校課程を問わず自分の専門科目を指導することができ、勤めていただく先生にとっても良い環境になると考えています。学校の先生の配置においても、施設一体型の義務教育学校となったほうが持続可能になると考えています。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>今小学生全員が第一小に入らなくても、数年後入れるようになるのであれば、それを待って小学校1校、中学校1校にすればいいのではないのか。</p> <p>建って年数が浅い第一小を使わないのであれば建てる必要もなかったのではないのか。</p>	<p>現時点で、手ノ子小・添川小は複式学級になっており、できるだけ早く一緒にし、長く待ってられない状況です。</p> <p>第一小を改築した経緯は、東日本大震災（平成23年）後に耐震が問題となり、当時は町全体で年間50～60人の出生数がありました。この出生数が維持できるものと当時は考えていました。</p>	<p>第一小学校</p>

<p>中学校校舎を利用して施設一体型となった場合、敷地のことを考えると、校舎周りの段差や水路、体育館からの落雪等、校舎だけでなく敷地全体の改修というものを頭に入れた計画策定をしてほしい。</p>	<p>子ども目線で危ないところをしっかりと点検・検証し、子どもたちの安全確保に努めてまいります。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>(所管が違うと思うが) 生まれた子に手厚くする等出生数を増やすための政策について、他の自治体を見習いながら進めてもらいたい。</p>	<p>人口対策、子育て支援の部分についても手を抜かず、町全体で今後も進めていきます。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>徒歩で通えない児童や、自転車で通えない生徒へのスクールバスの対応等は話し合われているのか。</p>	<p>開校準備委員会の中で通学の方針を出しております。第一小学校区の小学校課程の児童が現中学校校舎に通う場合、通年で全員がスクールバス対象になると考えています。中学生については、これまで通り、基本自転車通学とし、冬期間は学校から自宅までの距離が3km以上の場合はスクールバスの対象としています。</p>	<p>第一小学校</p>
<p>第一小学校にすべての小学生を集めることの検討はなかったのか。</p>	<p>1つの小学校に統合する案の検討はありましたが、第一小学校には1学年1クラスの教室しかありませんので、現状では町内のすべての児童が入ることができません。</p>	<p>飯豊中学校</p>
<p>いいでの森学園の開校が延期となり、施設一体型の学校ができるまでの間、手ノ子小と添川小の少人数学校へのサポート体制が必要ではないか。</p>	<p>手ノ子小の保護者の方々からも同様の意見をいただいています。施設一体型での開校までの間、極小規模学校の児童が日常的に多人数の中で学べる機会をどう構築していくか、教育委員会として検討していきます。</p>	<p>飯豊中学校</p>
<p>令和4年度の説明会の段階で、中学校校舎1校、小学校校舎2校を使うことにしたのは財源が問題だったはず。それなのに施設一体型でというのは、財源の問題はクリアになったのか。</p>	<p>施設一体型で開校するという方針は決定していますが、財源については、財政担当部局と協議中です。</p>	<p>添川小学校</p>
<p>学級の数人が35人以下なら1学級というのは最初からわかっていた問題なのではないか。</p>	<p>1学年36人程度の児童数を維持できるのではないかと考えていましたが、想定していた以上に急速に子</p>	<p>添川小学校</p>

	<p>どもの減少が進んでいます。見通しの甘さについては反省し、お詫びいたします。</p>	
<p>今後も子どもの数が減っていくと予測されることを考えると、増築する校舎は本当にいるのか。いつの時期を基準と見据えてどう考えて進んでいくのか。</p>	<p>増築する校舎には、1～4年生のファースト・ステージの児童が入ることを想定しています。体の小さい児童が中学校校舎を利用するのは様々な不便があることから、安全な生活を送れる校舎を目指して設計を進めています。</p> <p>将来的に、町内の全児童生徒が中学校校舎に入れるような人数規模になった場合、現在2つある学童クラブを1つにし、校舎の空き教室を学童クラブに活用することも可能ではないかと考えています。</p>	
<p>開校時期がいつかはわからない段階で、今の小学校の子どもたちはそのまま4校でいくのか、それとも小規模な学校統合をするのか。</p>	<p>学校を統合するかどうかは、教育委員会の決定事項ではまだありませんので、今、申し上げることはできません。ただ、極小規模学校の児童が日常的に多人数の中で学べる機会をどう構築していくか、教育委員会として検討が必要だと考えています。</p> <p>いいでの森学園の開校が延期になったことで、保護者や地域の声があれば、学校統合の検討を教育委員会の議題にあげていくべきだと考えております。</p>	添川小学校
<p>町長選挙が活発になっている中で、なぜ今の時期にどうなるかわからない状況で説明会をしているのか。</p>	<p>義務教育学校を開校することは、町の政策として議会も含めて決定いただいた方針です。今回は、9月18日の説明会にいらっしゃられなかった保護者の皆さんへ、施設一体型で開校することの計画変更とそのため準備期間として開校時期を延期することについて、教育委員会の考えをお伝えさせていただきたく、この場を設けさせていただきました。</p>	添川小学校

説明の内容（資料も含む）は、これがそのまま決まるのではなく、実現可能性が高いものだということを示してほしい。	承知しました。	添川小学校
施設分離型の計画の際の北学舎をそのままにして、南学舎に入る予定だった3校の1～4年生の児童も北学舎に入るとした場合に、教職員の配置という問題はクリアになるか。	ファースト・ステージ（1～4年生）の児童を1校に、セカンド（5・6年生）・サード（7～9年生）を中学校校舎にというのであれば、担任の先生の配置は可能です。しかし、中津川地区の子どもたちの通学を考えると、距離や時間等の関係から難しいと、前々から議論されたところです。	添川小学校
増築する部分の予算規模はどのくらいなのか。財源の見込みがない中で計画の変更というのは不安。その辺がはっきりした上だと納得しやすいと思う。	現在、設計中であるため予算規模はまだ申し上げることができません。校舎以外の部分も含めて積算を行っているところです。まとめ次第、お示ししたいと思います。	すくすく こども園
施設分離型だと想定していた先生の人数が配置されないとのことだが、特別支援学級やことばの教室の先生は配置されるのか。	特別支援学級の先生は、義務教育学校になっても、小学校課程、中学校課程で担任の先生が配置されます。施設一体型になった場合、ことばの教室も現中学校校舎に移転し、先生が配置されます。	すくすく こども園
施設一体型にした場合、学童クラブはどうなるのか。新しい校舎の中に設けるのか、今までの2つを残すのか。	開校してからも当面は2つの学童クラブのままです。学童クラブを利用する児童は現中学校校舎からスクールバスで送迎する予定です。今後、学級数が減っていき、校舎の教室が空いてきた場合、そこを学童クラブとして利用し、放課後に児童がそのまま学童クラブに行くことができる環境にできるのではないかと考えています。	すくすく こども園 （第二小学校でも同じ質問あり）
開校時期の目途は出ているのか。それまでの間、手ノ子小・添川小はほとんど少なくなっていると思うが、その対応策は？	早急に開校時期を明示することが、皆さんの不安や疑問を解消するために大事だと承知しています。ただ、現時点では時期を明確に申し上げることができない状況にあり、財政面	すくすく こども園

	<p>について協議しているところがございます。決まり次第すぐにお知らせさせていただきたいと思っております。</p> <p>手ノ子小・添川小に対しては、日常的に多くの子どもたちがいる中で学ぶ環境をどう確保するかということを考えていかなければいけないと思っています。また、保護者、地域の方のご理解のもとで、義務教育学校の開校を待たずに統合したいというような声が上がれば、教育委員会としても議論に上げる必要があると考えています。</p>	
<p>施設一体型での学校行事について、施設一体型とすることでシンプルに計画できるとあるが、具体的に今の段階でわかる部分があれば教えてほしい</p>	<p>入学式と卒業式については、1年生で入学式、9年生で卒業式と、それぞれ1回ずつとなります。その他、これまで施設分離型を想定した検討では、行事の際にどのように同時刻に1ヵ所に児童生徒を集めるかや、運動会等の全体練習をどうするかなどの課題がありましたが、施設一体型となればその課題もクリアになり、保護者の方にもわかりやすい学校行事が可能になります。</p>	<p>すくすく こども園</p>
<p>開校するタイミングで、子どもたちが仮校舎で学ばなければいけないような環境になるのか。</p>	<p>校舎の整備が整った時点で開校したいと考えています。</p>	<p>すくすく こども園</p>
<p>当初、施設分離型でスタートし、いずれ一つの校舎にという計画で、そのときは増築の予定はなかったはず。今回施設一体型で開校するから増築ということだが、だんだん9クラスで足りるようになり数年で使わなくなるとするとお金をかけなくてもいいのではないか。</p>	<p>9教室で足りる人数になったとしても、今、「個別最適な学び」が必要とされている中で、学級数以上の空き教室が必要となります。また、現中学校舎は体の小さい低学年児童にとって不便な面があります。増築校舎はファースト・ステージ（1～4年生）の児童向けのもので計画しています。</p>	<p>すくすく こども園</p>

<p>公民館に質問箱があったり、今回も質問票が配られたりしているが、その回答はどのように公に出ているのか。</p>	<p>いただいたご質問への回答は町のホームページに掲載しております。</p>	<p>すくすくこども園</p>
<p>通学班について、セカンド・ステージ（5・6年生）から自転車通学になるのか。6年生までは通学班にいられるのか。</p>	<p>開校準備委員会にて、通学方針が決定しています。5・6年生は自転車通学ではなく、第一小・手ノ子小・添川小校区の児童はバスで現中学校校舎まで通うこととなります。第二小校区の児童は距離によって徒歩またはバス通学となります。</p>	<p>すくすくこども園</p>
<p>体育館は1つだけになるが、授業が重なる心配はないのか。</p>	<p>飯豊中学校体育館は、町民スポーツセンターともなっており、一般的な学校の体育館よりも広い施設となっています。ついては、体育館を2面に分けるなどして、小学校・中学校課程での共有が可能であると確認しています。</p>	<p>第二小学校</p>
<p>増築校舎の設置場所について、この計画だと自転車小屋や駐車場をつぶしてしまうことになるが、旧グラウンドを使用するなどの検討はなかったのか。</p>	<p>増築校舎はファースト・ステージ（1年生～4年生）のための校舎と考えています。旧グラウンドに建てますと道路の横断があり危険ですので、現校舎隣に計画しています。学校行事等で多くの方が集まる際の駐車場として、旧グラウンドを整備したいと考えています。</p>	<p>第二小学校</p>
<p>徒歩通学の児童と、自転車通学の生徒が同じ時間帯に集まるのが安全面で心配。</p>	<p>登校が集中する時間の安全確保について、検討するべきことがあると感じています。しっかり対策を考えてまいります。</p>	<p>第二小学校</p>
<p>登校班は、地区によって学年のばらつきはあると思うが、ステージの違う高学年も一緒に登校すると思っいてよいか。</p>	<p>学校から住所が2km以内の児童は、通学班で徒歩での登校となります。下校のときは、授業時間が異なることから低学年のみとなる場合があります。現在も保護者の要望により、帰りだけスクールバスを利用している児童もおりますが、義務教育学校になっても同じ対応をしていく予定です。</p>	<p>第二小学校</p>

<p>今のこの現状は予測できていたのではないか。その中で計画変更というのは、町長選挙が重なったということもあったが、役場の中でも考えがバラバラになっているのではという感じが伝ってくる。議論の経過も含めて地域や保護者への情報発信をどんどんしてほしい。</p>	<p>情報発信については様々な媒体を活用して行っているつもりでしたが、更に効果的な方法を考えていきたいと思えます。</p>	<p>第二小学校</p>
<p>学校は勉強するところであると同時に、いろいろな人と交流して社会性を身につけることが大切。その面では施設一体型になるのは施設分離型よりはるかに良いと思う。保護者や地域は協力するので、子どもたちが過ごす環境がより良いものになることを願っている。</p>	<p>ありがとうございます。今後ご協力をよろしくお願いいたします。</p>	<p>第二小学校</p>
<p>校舎を新しく立てず、第一小に小学生を集めることは検討したのか。</p>	<p>小学生を一つの校舎に集めることも検討しました。ただ、第一小には、全小学生が入れるようになるのは令和14年度ころからとなり、その前の令和11年度ころから第二小に複式学級が生じることが見込まれています。また、立地の面からみると、第一小は中津川地区から距離があり、第一小へ小学校を統合することは難しいと判断しました。最低限の経費で一体化するには中学校校舎に増築することが最善であるという結論にいたりました。</p>	<p>第二小学校</p>
<p>開校時期の延期がいつまでになるかは、大人だけでなく子どもたちも不安に思っている。</p>	<p>子どもたちに不安な思いをさせていることを申し訳なく思っています。できるだけ早く開校時期を決め、明示できるようにいたします。</p>	<p>第二小学校</p>

質問票でいただいた意見・質問（原文のまま。質問票記載の記入日の順）

質問・意見	回答など	備考
<p>分離型から一体型になるという説明を受けました。内容がガラッと変わって驚いたが、一体型で良いと思っ</p>	<p>施設一体型での開校についてご理解をいただき、ありがとうございます。学校名「いいでの森学園」</p>	<p>わくわく こども園</p>

<p>た。ここにきてこれだけ内容が変わるのだから、もう一度学校名の変更を考えてほしい。「いいでの森学園」とかださすぎる。せめて「いいで学園」にしてほしい。本当に「いいでの森学園」が一番良かったのか？自分の周りで1人も良いという意見を聞かないのだが？もう一度アンケートでも何でも取ってほしい。もう少し若い世代に耳を傾けても良いのでは？</p> <p>下からの意見を全然吸い上げないイメージしかないです！！てか、絶対そうだと思う。</p>	<p>に決定した過程は、町のホームページに詳細を掲載していますのでご覧ください。校名募集の際の案内には、応募のあったものの中から、義務教育学校開校準備委員会で校名候補を選定し、その後、教育委員会、総合教育会議の決定及び町議会の議決を経て正式に決定すること、また、応募数の多いものが、校名になるものではないことも明示しておりました。関係する方々の議論を経て、「いいでの森学園」が最終的に選ばれ、令和5年12月の町議会において、校名を含めて義務教育学校の設置が可決されたものです。どうぞご理解ください</p>	
<p>教育委員会がおっしゃられる「今の子ども達に、クラス替えやら、学校行事やら様々な経験をさせたい」。「だから一体型で」に賛同します。財源の確保、工期の見通し、クリアしなければならぬ課題など多々あるかと思いますが、「集団でしか学ぶことができない・経験できないこと」を飯豊の子ども達に等しく経験させたい、と私も思います。よろしくお願い致します。空き校舎4つの利活用は大きな課題だと感じます。私もよいアイデアが出せるように努めます。</p>	<p>教育委員会の計画にご理解いただき、ありがとうございます。1日も早い、課題解決を図り、町の子どものための教育環境の向上に努めてまいります。</p>	<p>第一小</p>
<p>いいでの森学園開校賛成です。自分達が体験したクラス替えを子供達にも経験してもらいたい。また、増築を行い、特別支援学級、教員数などゆとりある形で子供達の環境に合わせて豊かな生活を送ってもらいたい。</p>	<p>教育委員会の計画にご理解いただき、ありがとうございます。ご期待に応えることができるよう、計画を進めてまいります。</p>	<p>すくすくこども園</p>
<p>・施設一体型へシフトチェンジする上で費用と時間がかかってしまい、</p>	<p>・当初、手ノ子小、添川小の複式学級の早期解消を図るため、お金をか</p>	<p>すくすくこども園</p>

<p>最近になって急に令和8年度開校が難しいようですが、そもそも平成31年生まれ以降の人数が30人前後とわかっていて学級定数35人以下だと担任をそれぞれ配置できないという事がわかっていたのであれば、最初から一体型で考えていけば、このようなことはおきなかったと思う。なぜ分離型に当時舵をきったのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現に、4つの小学校にそれぞれ担任の先生がいると思うが、なぜ分離型にすると担任の先生が1人になってしまうのかわからない。 	<p>けずに既存校舎を活用し、義務教育学校に早く移行できる施設分離型を計画しました。教職員の配置についても、しっかり県に要望していくことで対応できるものと思っていました。しかし、子どもの減少が予想以上に進み、学級の児童数が一定数を満たないことで、国のルール上、教職員の配置が要望どおりにいかないとの見解が県から示されました。見通しが甘かったことについて、反省し、お詫びいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校になることで、現在の小学校4校と中学校1校が統合され、1つの学校となります。施設分離型の場合でも、同じ学年の児童が北学舎と南学舎を合わせて35人以下だった場合、1つの学校ですので、その学年の学級数は1つとなり、担任の先生も1人の配置ということになるからです。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・今の中学校に増設する方向のようですが、低学年の子供達が、安心して学校生活が出来るように整備していただきたい。そうでなければ子供を通わせられません。 ・財源も確保出来ない状態で、本当に大丈夫なのでしょうか。 ・開校が延期になり、第一小と第二小だけになる場合、選択できるようにしてみてもいいのではないのでしょうか。添川の人で第一小が良いと言う人がいると聞いたことがあるからです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・増築する校舎はもとより、校内全体をとおして低学年の子どもの目線をもって、危ないところをしっかりと点検・検証し、子どもたちの安全確保に努めてまいります。 ・ご心配をおかけしていますことをお詫び申し上げます。財源確保のため、財政担当部局と協議しているところです。確実な見通しを立てて進めてまいります。 ・いいでの森学園が開校するまでの間、極小規模学校の対応として段階的な学校統合をするかどうかは、まだ教育委員会の決定事項ではありませんので、今、回答することはできません。ただし、保護者の皆様のご意見をしっかりと伺った上で検討してまいります。 	<p>第一小</p>

<p>今後、一小・二小の学童は残ると思いますが、校舎のあいた部分に病児保育を入れてほしいです。川西・長井の病児保育にいざというとき預けられないのが困ります。(病児保育は争奪戦なので)</p> <p>働く親にとって仕事・育児を並行できる環境として重要だと思います。後藤町長さんのころから病児保育の要望はあったもののまったく話を聞き入れていただけず、専門大学にばかり投資されて残念でしたので・・・</p> <p>(ムダなことにばかりお金がすぎ込まれて死に金になった感覚)</p>	<p>ご意見をありがとうございます。病児保育の整備は、いいでの森学園の開校とは別に、子育て支援政策の中で検討されるべきものと考えます。</p>	<p>第二小</p>
---	---	------------